

◎グルコンサン K錠・◎細粒 [内]

- 【重要度】★ 【一般製剤名】グルコン酸カリウム potassium gluconate 【分類】カリウム補給剤
- 【単位】カリウムとして▼2.5mEq・◎5.0mEq/錠 ◎4mEq/g [1包1g]
- 【常用量】カリウム30～40mEq相当量/日
- 【用法】分3～4
- 【透析患者への投与方法】血清カリウム値をモニターして投与 (5) 重篤な腎障害患者では高K血症になりやすいため禁忌 (1)
- 【保存期CKD患者への投与方法】血清カリウム値をモニターして投与 (5) 腎不全患者では一般的に高K血症になりやすいため慎重投与 (1)
- 【特徴】グルコン酸はほとんど薬理作用を持たない。塩化カリウム徐放錠に比し有意に消化管障害が少なく、吸収がよい。
- 【主な副作用・毒性】消化管障害、7 皮疹、搔痒感
- 【モニターすべき項目】ECG、血清K 濃度、腎機能測定（特に血清クレアチニンと尿量）、血清Mg 濃度、pH 測定 (U)
- 【tmax】1.5～2.5hr (1)
- 【排泄】Kの排泄は腎：90%、糞便中：10% (U)
- 【MW】234.25
- 【透析性】カリウムは透析される (1)
- 【更新日】20150805

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。